

# 平泉を掘る

愛知県の田原市博物館で、特別展「渥美窯 国宝を生んだその美と技」が開催(10月19日～11月24日)されます。

展示資料として、平泉町からも重要文化財22点を含む約50点の壺や甕が出品されます。

出品される甕たちは、梱包され美術品専用のトラックで愛知県まで大事に運搬されていきました。中でも縦90.4釐の大甕は、木枠を組んで4人がかりで運ぶほど大変でした。

重要文化財に指定された2,204点のうち、国産陶器は190点です。器種は壺や鉢、甕などがあります。完全な形の品は少ないのですが、模様や文字の刻まれた破片を接合して、底から口までの形が分かって復元された品もあります。

## 重要文化財紹介⑫

### 800年ぶりの里帰り あつみ おおがめ 渥美大甕

これらの多くは愛知県で焼かれたものです。トラックなどが無い当時は舟を利用したと考えられますが、それでも大変な苦勞をして、平泉まで運ばれて来たのでしょう。絵画資料では、甕を一人で背負っている様子が描かれています。



伴大納言絵詞より

大事に使われていた甕や壺は、800年間土の中に眠っていましたが、発掘されたことにより、今回愛知県に里帰りができました。

## むし歯のない3歳児

このコーナーでは、町の健康診査で「むし歯のない3歳児」として表彰されたお子さんを紹介します。付き添いの保護者の方から、むし歯ゼロへの取り組みなどをお聞きました。



小野寺 諒くん

「仕上げ磨きを頑張っています」



藤原 愛叶くん

「寝る前の甘いものは控えています」



斎藤 陽生くん

「仕上げ磨きを頑張っています」



千葉 絢士郎くん

「朝晩仕上げ磨きを頑張っています」



佐々木 彩花ちゃん

「仕上げ磨きを行い、おやつにキシリトールのタブレットをあげています」

9月3日の「のびのび広場」は志羅山児童館を会場に行い、5組子ども8人が参加しました。庭の遊具で遊ぶ予定でしたが、雨のため、室内でままごをしたり、すべり台や乗り物で遊びました。

しばらくすると雨もやみ、2、3歳の子どもたちは、外でシャボン玉づくりをして遊びました。大きなシャボン玉にも挑戦し、元気に楽しんでいました。

今月は、1日(火)に町保健センターで行います。

当日の参加も受け付け可能ですが、準備の都合上、参加される方は事前にご連絡をお願いします。



雨の晴れ間にシャボン玉遊び

**10月の予定**

◎園開放日(園庭・園舎)  
▽子育て支援センター  
毎週月～金曜日

▽長島保育所 毎週水曜日

◎のびのび広場 1日(火)

◎音楽サークル 5日(土)

◎ピヨピヨ広場 9日(水)

◎おひさま教室③ 9日(水)

◎おひさま教室② 10日(木)

◎おひさま教室① 11日(金)

◎なかよしサロン 15日(火)

◎のびのびクラブ 18日(金)

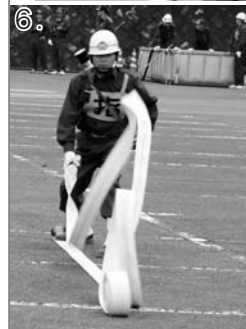
◎おひさま教室① 18日(金)

◎給食試食会 23日(水)

◎おひさま教室②③ 25日(金)

◎おひさま教室① 29日(火)

詳しい活動内容・日程・場所については各施設、または子育て支援センター(平泉保育所内 46-2767)までお問い合わせください。



1. ポンプ操法の部で優勝した第1分団
2. 放水を終え管鎗を背負う団員
3. 競技を前に規律を正し集中力を高める
4. 操法終了を団幹部に報告
5. 各チームの競技を見守る参加者
6. 見事なホースさばきを見せる競技者

# 消防操法腕競う 町消防操法競技会

消防技術の向上と火災防止活動の徹底を目指した町消防操法競技会が9月15日、町営中尊寺第2駐車場で開催されました。

本年度の競技会には、町消防団員や関係者ら約100人が出席。競技ではポンプ車の部に3チーム18人、小型ポンプの部には6チーム30人が参加して操法技術を競い合いました。

競技は、水槽に貯めた水を実際に汲み上げて行われ、実践ながらの競技が展開されました。

各チームとも、日ごろから訓練を重ねてきた確実・迅速な指令の伝達と、きびきびとした操法動作を披露。団幹部らが一連の動きを厳しい目でチェックしました。

会場では出席者らが、操法発表が終わることに大きな拍手を送っていました。

- ◎町消防操法競技会の成績
- 【ポンプ車操法の部】
- ▽優勝 第1分団
  - ▽準優勝 第7分団
  - ▽優勝 第9分団
  - ▽準優勝 第8分団
  - ▽第3位 第6分団
- 【小型ポンプ操法の部】
- ▽優勝 第9分団
  - ▽準優勝 第8分団
  - ▽第3位 第6分団